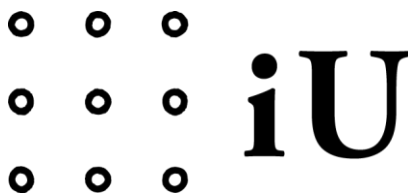


情報経営イノベーション専門職大学 2021年度 私費外国人留学生 入学者選抜要項(日本国外)



※7月下旬時点での情報です。新型コロナウイルス感染症等の影響により、掲載内容に変更が生じる場合があります。
出願前に本学へお問い合わせいただくか、最新の2021年度入学者選抜要項をご確認ください。

目次

情報経営イノベーション専門職大学 理念体系	01
アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)	01
ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)	01
カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)	02
私費外国人留学生一般選抜(日本国外)	03
出願から試験当日までの流れについて	05
出願上の注意事項について	06
特待生選抜について	06
受験上の注意事項について	07
合否発表について	07
入学手続	08
学生納付金	08

個人情報の取扱について

出願時に収集した個人情報は、入学者選抜試験、合格発表、入学手続きおよびこれらに付随する業務のために利用します。その際は、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等のないよう、適切な管理を行います。また、上記の業務に関して、一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し契約等により適切な管理を義務付けます。

入試に関するお問い合わせ先

〒131-0044

東京都墨田区文花1-18-13

学校法人電子学園 情報経営イノベーション専門職大学
イノベーションマネジメント局
アドミッションユニット 入試担当

TEL 03-5655-1555

Mail admission@i-u.ac.jp

URL <https://www.i-u.ac.jp/>

受付時間 9:00～17:00(土曜、日曜、祝日は休業につき受付できません。)

情報経営イノベーション専門職大学 理念体系

教育理念

変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。

大学の目的

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」ことを教育理念とし、広くイノベーションに関する知識と専門の学術を深く教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開させることを目的とする。

情報経営イノベーション学部の目的

変化し続ける時代の中で、経営と情報通信技術に関する理論と実践力、国際的なコミュニケーション能力、これらを組み合わせた応用力を主体的に身に付け、新たなサービス・ビジネスを生み出す人材を育成し、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

本学の教育理念・目的に共感し、以下の①②③④全ての項目に当てはまる人を受け入れる方針である。

- ①高等学校等までの履修内容の、「国語」あるいは「日本語」を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力と、講義やゼミ、文献読解やレポート作成に必要な基礎的な能力を身に付けている。
また、「英語」を通じて、国際的なコミュニケーションの修得に必要な基礎的な能力を身に付けている。同様に「数学」を通じて、情報通信技術に係る数学的思考や論理的な科目に必要な基礎的な能力を身に付けている。
- ②社会のさまざまな問題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる。
- ③情報通信技術や経営学に興味があり、その知識やスキルをもとに社会のさまざまな課題解決のため、新たな商品・サービス・ビジネスを生み出したいという意欲がある。
- ④学校でのグループ学習、課外活動やボランティア活動などの経験があり、他の人たちと協力しながら課題をやり遂げることができる。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

養成する人材像を踏まえ、本学の定める履修要件を満たしたうえで128単位を修得した者に学位を授与する。

具体的には、以下の能力を身に付けた学生に学位を授与する。

- ①職業的自立を図る能力
 - ・自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できる。
 - ・グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けている。
 - ・変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができる。
- ②経営に関する知識・スキル
 - ・企業経営に関する理論・実践を学ぶことにより、継続的改善に向けた目標を設定し、状況に応じながら計画的に実施することができる。
 - ・市場の情報収集や調査を行い、経営上の課題を発見することができる。
 - ・企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身に付けている。
 - ・新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができる。
- ③情報通信技術に関する知識・スキル
 - ・システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができる。
 - ・コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができる。
 - ・基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解しその上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができる。
 - ・データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付けている。
 - ・情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を身に付けている。
- ④国際的コミュニケーション能力
 - ・グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など、必要なコミュニケーションをとることができる。
 - ・文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などを理解することができる。
- ⑤時代の変化に対応するビジネスの総合力
 - ・経営や情報通信技術の専門的知識を体系的に理解し、国際社会と地域社会において、サービス・ビジネスを革新するために、これらの知識を応用することができる。

卒業認定・学位授与の方針に掲げる知識・スキルなどを修得させるために、基礎科目、職業専門教育科目、展開科目、総合科目を体系的な教育課程として編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業方法により展開する。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定める。

1. 教育内容

- ①基礎科目・現代社会基礎科目では、生涯にわたり自らの資質を向上させ、職業的自立を図るべく必要な能力を獲得するために、以下のような教育内容で構成する。
 - ・自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できるようキャリアデザインなどの内容を学ぶ。
 - ・グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けるため、現代社会や語学などの内容を学ぶ。
 - ・変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができるよう、数的論理力や数的処理能力などの内容を学ぶ。
- ②職業専門科目のうち経営科目では、企業の戦略と組織に関する理論を学び、その考え方を生かし、企業経営の現状や目指すべき姿を多面的に理解できるよう以下のような教育内容で構成する。
 - ・企業やビジネスの継続的改善に向けた目標を設定し、それを状況に応じながら計画的に実行できるようマネジメントや起業など企業経営の内容を学ぶ。
 - ・市場の情報収集や調査を行い、経営課題を発見することができるようマーケティングやフィールドリサーチなどの内容を学ぶ。
 - ・企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身につけるため、法務や会計などの内容を学ぶ。
 - ・目標の明確化、計画立案から計画遂行に至る能力、システム開発スキル、課題発見・分析・解決を通じたビジネススキルの獲得を行う学びの場として、3年次にさまざまな企業現場での臨地実務実習を約640時間設定する。
 - ・新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができるよう4年間を通じた必修科目の「イノベーションプロジェクトⅠ～Ⅵ」を設置する。
- ③職業専門科目のうち情報通信技術科目では、情報通信技術に関する基礎的な知識・スキルを身に付け、システム開発に活用できるよう以下のような教育内容で構成する。
 - ・システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができるようソフトウェア設計やシステム設計などの内容を学ぶ。
 - ・コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができるようプログラミングやデータ構造や処理法などの内容を学ぶ。
 - ・基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解し、その上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができるようネットワーク等の内容を学ぶ。
 - ・データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付ける。
 - ・情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を学ぶ。
- ④展開科目・グローバルコミュニケーション科目では、文化的背景の異なる人々と協働するために必要となる文化の違いやビジネスのルールなどを身に付けるため、以下のような教育内容で構成する。
 - ・グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など必要なコミュニケーションがとれるよう英語コミュニケーションなどの内容を学ぶ。
 - ・文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などの内容を学ぶ。
- ⑤総合科目では、理論と実践の架橋となる科目として、「総合理論演習」「総合実践演習」を3年次後期から4年次にかけて設置し、修得した知識・スキルを統合し、新たなサービスやビジネスを生み出すための実践的かつ応用的な能力を養う。

2. 教育方法

- ・目標・記録・評価の総合的ツールであるポートフォリオを4年間かけて作成し、自己の学修成果と学生生活を自分自身で管理し、担任や学生支援専属の職員(イノベーションマネジャー)と共に「ふりかえり」を行う。
- ・主体的な学びの力を高めるために、グループによる少人数の演習科目やプロジェクト学習を取り入れる。
- ・教育課程の体系を理解したうえで履修し学ぶことができるよう、カリキュラムマップを活用した履修指導を行う。
- ・LMS(Learning Management System)による授業の事前事後学習の推進や結果のモニタリングを行う。

3. 教育評価

- ・試験評価等をシラバスによってあらかじめ明示し基準に従って適切に行う。また主に試験及びレポートを中心に評価を行う。
- ・各成績評価をもとに単位あたりの成績評価の平均値を示す総合成績評価GPA(Grade Point Average)を算出して履修指導等に活用する。
- ・インターンシップの履修条件として2年次終了時までに必要な科目の単位を修得していること。
- ・4年間の学修成果は「総合理論演習」「総合実践演習」によって行い、複数教員による評価を活用する。

1. 募集人員 25名

※私費外国人留学生一般選抜(A日程～C日程)の募集人員を含みます。

2. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日・試験場

選抜区分	出願期間*1 (期限内必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	試験場*3
私費外国人留学生 一般選抜 (日本国外)*2	10/12(月)～11/20(金)	11/28(土)	12/4(金)	1次 12/18(金) 2次 1/8(金)	日本電子専門学校 韓国事務所

*1 インターネット出願です。出願書類の提出期限は出願締切日までに郵送必着とします。

ただし、出願締切日のみ9:00～17:00まで窓口受付を行います。

*2 私費外国人留学生一般選抜(日本国外)志願者のうち希望者には特待生選抜を実施します。

詳細については6ページをご覧ください。

*3 試験場までの交通手段や所要時間等は事前に確認しておいてください。

住所: 日本電子専門学校 韓国事務所 SEOUL市中浪區烽火山路190(新内洞)官商複合庁舎703號

3. 試験科目

小論文(60分・800字以内)、面接

※試験当日の集合時間・試験開始時間および小論文のテーマ等については受験票交付時にお知らせします。

4. 選抜方法

私費外国人留学生一般選抜(日本国外)は以下を総合して合否判定します。

- (1) 小論文、面接
- (2) 出願書類

5. 入学検定料 30,000円

6. 出願資格

次の(1)～(4)の各号のいずれか一つに該当し、(5)(6)の各号のすべてに該当する外国籍の者

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または2021年3月31日までに修了見込みの者およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者(*1)

*1: 12年の課程のうち日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合、8年以上を外国の学校において修了した者

- (2) 国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格、フランス共和国のバカロレア資格を有する者
- (3) 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国にある教育施設の12年の課程を修了した者
- (4) 本学の個別入学資格審査(*2)による認定を受け、2021年3月31日までに18歳に達する者

*2の詳細については本学までお問い合わせください。

- (5) 公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する、日本語能力試験(JLPT)の「N2」以上の認定を受けた者または独立行政法人日本学生支援機構主催「日本留学試験(EJU)」の日本語科目で、読解・聴解・聴読解の合計が200点以上を習得した者

※2020年 第2回日本語能力試験(JLPT)および日本留学試験(EJU)の受験申込者については、出願時に受験票のコピーを提出してください。

- (6) 「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者

7. 出願書類

入学志願票 ・インターネット出願時に「入試情報」及び「個人情報」等を入力することで、入学志願票の提出とします。	インターネット出願
大学入学希望理由書 ・インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。	インターネット出願
私費外国人留学生 身元保証人等調査票(日本国外) ・本学ホームページから「私費外国人留学生 身元保証人等調査票(日本国外)」をダウンロードのうえ印刷し、志願者本人が必要事項を記入し、提出してください。	郵送
母国の最終出身学校(高等学校、大学、専修学校)の卒業証明書または卒業見込証明書(原本) ・日本語および英語以外の言語で書かれている場合には、大使館等の公的機関や翻訳機関等または在籍している学校が翻訳した翻訳証明付(学校印等)の日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、卒業証明書等の原本が提出できない場合には、必ず原本と相違がないことを証明した学校印等のあるコピーもつけてください。 ・大学や専修学校を卒業された方は、高等学校および大学または専修学校の証明書(原本)を提出してください。	郵送
母国の最終出身学校(高等学校、大学、専修学校)の成績証明書の原本 ・卒業証明書等と同じ学校の成績証明書の原本を提出してください。日本語および英語以外の言語で書かれている場合には、大使館等の公的機関や翻訳機関等または在籍している学校が翻訳した翻訳証明付(学校印等)の日本語訳または英語訳を必ず添付してください。なお、成績証明書の原本が提出できない場合には、必ず原本と相違がないことを証明した学校印等のあるコピーもつけてください。 ・大学や専修学校を卒業された方は、高等学校および大学または専修学校の証明書(原本)を提出してください。	郵送
日本語能力証明書(原本) ・日本語能力試験(JLPT) N2以上の日本語能力認定書*1または認定結果および成績に関する証明書(原本)もしくは日本留学試験(EJU) 日本語科目の合計が200点以上の成績通知書*1を提出してください。 証明書を提出できない方は、*1の原本と一緒にコピーを提出してください。*1の原本は試験当日にお返しします。 ※2020年 第2回日本語能力試験(JLPT)および日本留学試験(EJU)の受験申込者については、出願時に受験票のコピーを提出してください。	郵送
健康診断書 ・本学ホームページから「健康診断書(本学所定様式)」をダウンロードのうえ印刷し、日本語または英語で書かれた医師のサイン・印鑑のあるものを提出してください。なお、診断年月日は出願前3ヶ月以内のものを有効とします。	郵送
滞在費支弁に関する質問書 ・本学ホームページから「2021年度入学選抜 経費支弁書(日本国外)(本学所定様式)」をダウンロードのうえ印刷し、志願者本人が必要事項を記入し、提出してください。	郵送
その他必要に応じて本学が指定する書類 ○志願者自らが経費を支弁する場合 ・申請人名義の預金証明書 ・給付金額及び給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書 ※該当者のみ ○志願者の親族等からの送金による場合 ・送金者名義の預金残高証明書及び預金証明書の写し ・送金者の在職証明書(本人による日本語訳も添付のこと) ・申請人との関係を証明する文書(公証書(住民票もしくは戸籍謄本)(本人による日本語訳も添付のこと) ・預金能力を裏付ける資料(経費支弁者の給与明細・納税証明書など(本人による日本語訳も添付のこと)) ※上記以外の書類の提出を求める場合があります。	郵送
パスポートのコピー ※顔写真のページおよび日本滞在に関するすべてのページ	郵送
各種証明書(出席状況証明書・在学証明書・卒業証明書・成績証明書) ※該当者のみ ・日本国内の学校(日本語教育機関、大学、専門学校等)に在籍していた者は各種証明書の原本を提出してください。 なお、出願前3ヶ月以内に作成のうえ、厳封されたものを有効とします。	郵送
出願書類確認リスト ※インターネット出願時に「出願書類確認リスト(本学所定様式)」をダウンロードのうえ印刷し、チェック欄に☑してください。	郵送

※出願書類には準備に時間がかかるものもあります。また、出願書類に不備があると出願を受理することができません。

出願期間を確認しながら、十分余裕をもって準備してください。提出された出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。

出願から試験当日までの流れについて

必要書類等の準備

インターネット出願ページで登録

入学検定料の支払い

出願書類の郵送

受験票の印刷

試験当日

【注意事項】

1. 必要な出願書類および写真データを準備してください。
2. インターネット出願ページにアクセスしていただき、画面の内容に沿って必須事項を登録してください。
※一度登録された内容を変更することはできませんのでご注意ください。
3. 入学検定料30,000円については「クレジットカード」を使用して期限内にお支払いください。期限内とはインターネット出願から1週間以内(出願日が出願締切日から1週間以内の場合は、出願締切日まで)のことを指します。支払期限が過ぎてしまった方はすべての情報を再登録してください。
入学検定料をお支払いの際、事務手数料(受験者自己負担)がかかります。
4. 「必要な出願書類」をご確認のうえ、出願締切日までに角型2号封筒に「必要な出願書類」を同封し、EMS(国際スピード郵便)で本学入試担当宛まで郵送してください。
5. 受験票は試験日の週の火曜日(午前中)に印刷が可能です。受験者本人が必ずカラーで印刷して、試験当日に持参してください。本学から受験者に受験票は郵送しませんのでご注意ください。

インターネット出願ページのURLはこちら(<https://www.syutsugan.net/i-u/>)または右記のQRコードをご利用ください。
「インターネット出願の流れ」の説明をお読みいただいた上で、画面の一番下までスクロールしていただき、「インターネット出願はこちら」の下にある「はじめて出願される方」からご登録を始めてください。



写真データについて

インターネット出願時に必要な写真データについては以下内容をご確認のうえ、「証明写真機」(写真データをダウンロード及び取得ができるもの)、スマートフォン等のカメラ機能、デジタルカメラ等で写真撮影してください。

【写真データの注意事項】

- | | | |
|--------------------|----------------|----------------------|
| ・上半身のみが写っていること | ・帽子をかぶっていないこと | ・無背景なこと(白・薄い青・グレーなど) |
| ・顔が正面を向いていること | ・顔の位置が偏っていないこと | ・影がないこと |
| ・顔がはっきりと鮮明に写っていること | ・画像を加工していないこと | |

※写真データは出願前3ヶ月以内、カラー写真、ファイル形式は「jpg」「jpeg」のいずれかとしてください。
画像容量は10MB以下としてください。(推奨の画像容量は1MB~2MBです。)

大学入学希望理由書について

大学入学希望理由書は、インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。
記入していただく内容は以下のとおりです。

「本学を志望した理由と、何を学びたいのか、また、どのような将来像を描いているのかを具体的に記入してください。
なお、本学のアドミッション・ポリシーをよく読んで、800字以内で志願者本人が記入してください。

出願上の注意事項について

- ・ 出願書類の提出期限は期限内必着です。期限日までに書類を郵送しただけの場合、当該試験を受験することができませんので十分ご注意ください。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受付できません。十分確認のうえ出願期間内に提出してください。
- ・ 納入後の入学検定料および提出後の出願書類は、いかなる理由があっても返還いたしません。また、インターネット出願後の登録内容等の変更はできませんので、十分確認のうえインターネット出願を行ってください。
- ・ 出願書類に虚偽や事実と異なる記載内容があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・ 身体に障がい等があり、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、出願手続以前に必ず本学入試担当へ連絡してください。

特待生選抜について

以下選抜区分では志願者のうち希望者には特待生選抜を実施します。

【特待生選抜 対象区分】

1. 総合型選抜(グループワーク型・プレゼン型・小論文型・面接型)A日程・B日程
2. 学校推薦型選抜(指定校推薦・公募制推薦)A日程
3. 一般選抜A日程
4. 私費外国人留学生学校推薦型選抜
5. 私費外国人留学生一般選抜A日程(日本国外含む)

インターネット出願時に「特待生選抜を希望する」にチェックを入れてください。

【採用人数】 各選抜区分あわせて最大20名(学生寮特待生は若干名)

【年間減免額】 iU A特待生:1,000,000円/iU B特待生 500,000円/iU C特待生 200,000円
学生寮特待生(寮の費用)最大630,000円

【選抜方法】 面接

※面接試験を実施する選抜区分の場合、当該選抜の面接試験の中で特待生に関する質問を課します。当該選抜に面接試験がない選抜区分については、特待生選抜用の面接試験を同日に実施します。選抜結果と特待生選抜の結果をあわせて、特待生を決定します。「iU A特待生・iU B特待生・iU C特待生および学生寮特待生」の選抜方法は同一内容です。

特待生入学者の2年次以降の授業料減免について

総合型選抜(グループワーク型・プレゼン型・小論文型・面接型)A日程・B日程、学校推薦型選抜(指定校推薦・公募制推薦)A日程、一般選抜A日程、私費外国人留学生学校推薦型選抜、私費外国人留学生一般選抜A日程の特待生入学者については2年次以降毎年、審査のうえ一定基準を満たした方は減免が継続されます。

学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。

受験上の注意事項について

【事前確認事項】

- ・ 試験当日の集合時間等については受験票交付時にインターネット出願システム上でお知らせしますので必ずご確認ください。
- ・ 試験場への交通手段、所要時間等を事前に確認してください。

【試験当日の注意事項】

- ・ 試験当日、試験室または控室において受験にあたっての注意事項等の説明が行われます。試験開始20分前までに必ず試験室または控室に入室し着席してください。
- ・ 試験時間に遅刻した場合、試験開始時刻より20分まで入室を認めます。それ以降の遅刻者の入室はできません。
- ・ 電車など公共交通機関の遅延により遅れそうな場合には、必ず日本電子専門学校 韓国事務所(TEL 070-7760-1088)に電話連絡をしてください。SNS等での遅刻連絡については受け付けません。
- ・ スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等の通信機器は試験室内での使用は禁止です。試験室に入る前にアラーム等の設定を解除し電源を切って鞆などに入れてください。試験を待っている間も使用してはいけません。

【試験時間中の注意事項】

- ・ 試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- ・ 試験途中の退室は認めません。

【不正行為】

不正行為となった場合、それ以降の受験はできません。

【持参品】

①受験票

- ・ 受験票を忘れた場合は、再発行を受けてください。
- ・ 受験票は、合否確認の際に必要なため、必ず持ち帰り、大切に保管してください。

②筆記用具

- ・ 受験者は、「HB」か「B」の黒鉛筆・消しゴムを持参してください。

③時計

- ・ スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等は時計として使用することはできません。
- ・ 計算機能、辞書機能を有する時計、腕時計型端末等の使用も認めません。

合否発表について

- ・ 合否に関する電話等による問い合わせには一切応じられません。
- ・ 私費外国人留学生一般選抜(日本国外)では、成績優秀者を特待生合格として発表します。

【発表方法】

1. 郵便での通知

- ・ 合格者には、合格通知書と入学手続関係書類を合格発表日に郵便で発送します。
- ・ 不合格通知書の発送は行いませんのでご了承ください。

2. インターネット出願システムでの合否照会

- ・ 合格発表日の午前中にインターネット出願システム上で合否確認が可能です。
インターネット出願時に使用した「メールアドレス」と「パスワード」は忘れずに保管しておいてください。
インターネット出願システムでの発表は速報です。

入学手続

【入学手続について】

- 入学手続は入学手続締切日までに入学手続時納付金を納入し、入学手続関係書類を本学に提出することで完了します。合格通知書に同封する「入学手続要項」に従って手続きしてください。

【入学前教育について】

- 本学では、すべての入学手続完了者に入学事前課題を課します。詳細については合格者に送付する「入学手続要項」をご覧ください。

学生納付金

学生納付金

	入学金	授業料 (実習費含む)	施設維持費	合計
入学手続時	200,000円	1,080,000円	320,000円	1,600,000円

特待生 学生納付金

入学手続時	入学金	授業料 (実習費含む)	施設維持費	合計
iU A特待生	200,000円	80,000円	320,000円	600,000円
iU B特待生	200,000円	580,000円	320,000円	1,100,000円
iU C特待生	200,000円	880,000円	320,000円	1,400,000円
学生寮特待生	200,000円	450,000円 ～540,000円	320,000円	970,000円 ～1,060,000円

その他納付金

	保険料	学友会費 (入会費)	学友会費 (年間費)	合計
入学手続時	4,660円	20,000円	5,000円	29,660円
2年次以降	---	---	5,000円	5,000円

- 入学金を除き、授業料(実習費含む)、施設維持費は2年次以降も毎年必要です。
- 授業料は年額一括納入していただくことが前提ですが、分納(前期・後期)することも可能です。事前にお申し出ください。
- 入学次年度以降、学生納付金等が変更になった場合には、在学生にも適用されます。
- 履修科目によっては、別途実習費等を徴収する場合があります。
- 入学時に本学の指定するパソコンもしくは同等の機能を有するパソコンが全員必携となります。パソコンの機能および購入方法等については合格者に送付する入学手続要項にてお知らせいたします。
また、本学では通常授業のほかに、オンライン授業を行う場合もあります。事前にインターネット環境の整備をお願いします。
- 上記の他に、ソフトウェア、教科書、教材費等が別途かかります。
- その他納付金の保険料については、変更になる場合があります。